

1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2024年3月号参照)。

でん粉の需給見通し

【令和4でん粉年度(実績)】

需要量：245万5000トン(前年度比2.2%増)

供給量：246万3000トン(同1.7%増)

【令和5でん粉年度(見通し)】

需要量：247万1000トン(同0.7%増)

供給量：247万8000トン(同0.6%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和3でん粉年度 (実績)	令和4でん粉年度 (実績)		令和5でん粉年度 (見通し)				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,612	784	879	1,663	776	901	1,677	
	化工でん粉	269	125	128	253	120	128	248	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	521	266	272	538	270	276	546	
	合計	2,402			2,455			2,471	
供給	前年度繰り越し	40			21			8	
	国産いもでん粉(生産量)	171	170	—	170	159	—	159	
		かんしょでん粉	21	15	—	15	11	—	11
		ばれいしょでん粉	150	155	—	155	148	—	148
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,052	1,006	1,110	2,116	994	1,137	2,131
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	134	61	70	132	71	79	150
	輸入でん粉(その他用)	11	6	5	10	7	8	15	
	小麦でん粉	16	7	7	14	7	7	14	
	合計	2,423			2,463			2,478	
	次年度繰り越し	21			8			7	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和5年10月～令和6年3月 (見込み)			令和6年4月～9月 (見通し)			令和5でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	4	15	18	1	4	5	5	19	24
		化工でん粉	1	14	15	0	10	10	2	24	26
		その他	3	21	24	2	24	26	5	45	51
		小計	8	50	58	4	38	42	12	88	100
	その他の用途		0	29	29	0	32	32	0	60	60
	計		8	79	87	4	70	74	12	149	160
供給	前期からの繰り越し		3	5	8	6	75	81	3	5	8
	生産量		11	148	159	0	0	0	11	148	159
	計		14	154	167	6	75	81	14	154	167
次期への繰り越し			6	75	81	2	5	7	2	5	7

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

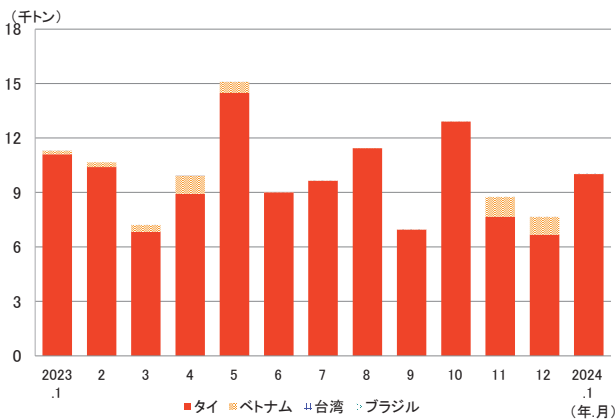
2 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

1月の輸入量は前年同月からかなり大きく減少

財務省「貿易統計」によると、2024年1月のタピオカでん粉の輸入量は、1万36トン（前年同月比11.3%減、前月比30.9%増）と、前年同月からかなり大きく減少した（図1）。

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

輸入先はタイ、台湾およびベトナムで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ 1万17トン
(前年同月比9.8%減、前月比50.2%増)

台湾 15トン
(同2.1倍、同3.1倍)

ベトナム 4トン
(同97.9%減、同99.6%減)

2024年1月の1トン当たりの輸入価格は、8万1408円（前年同月比18.2%高、前月比2.0%安）と、前年同月を大幅に上回った（図2）。

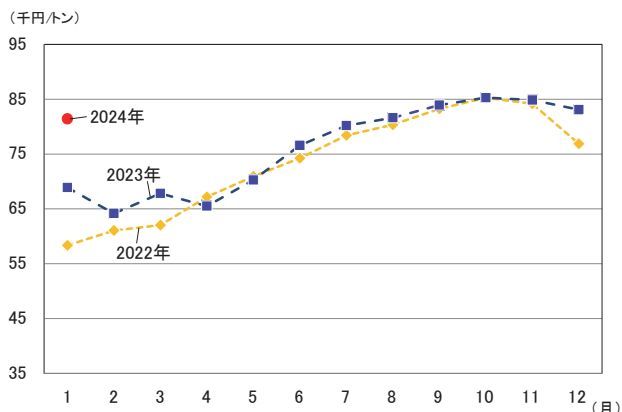
国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 8万773円
(前年同月比17.6%高、前月比1.9%安)

台湾 45万7893円
(同35.3%高、同5.0%安)

ベトナム 26万3303円
(同3.9倍、同3.1倍)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

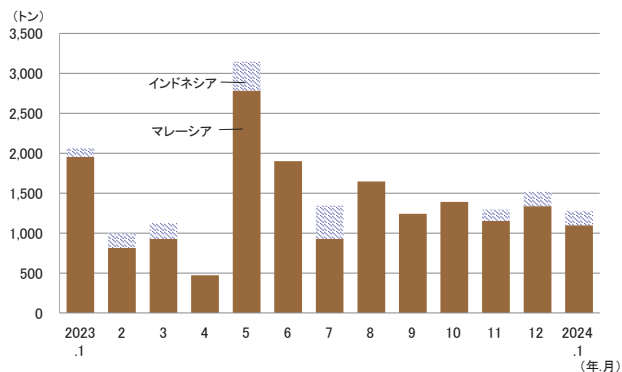
1月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2024年1月のサゴでん粉の輸入量は、1278トン（前年同月比38.0%減、前月比15.8%減）と、前年同月から大幅に減少した（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1098トン
	（前年同月比43.8%減、前月比17.9%減）
インドネシア	180トン
	（同66.7%増、前月同）

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



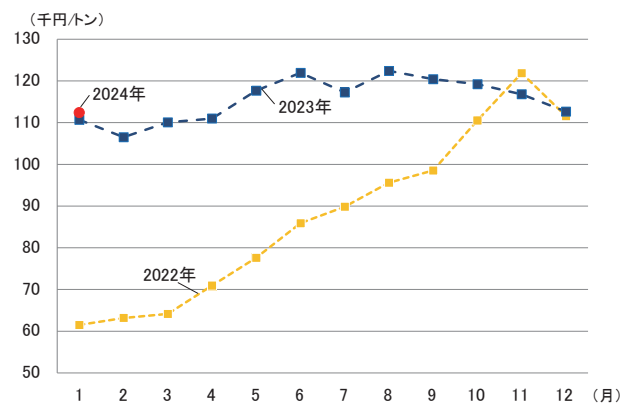
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2024年1月の1トン当たりの輸入価格は、11万2388円（前年同月比1.6%高、前月比0.2%安）、前年同月をわずかに上回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	11万3720円
	（前年同月比2.1%高、前月比0.3%高）
インドネシア	10万4261円
	（同6.1%高、同2.8%安）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

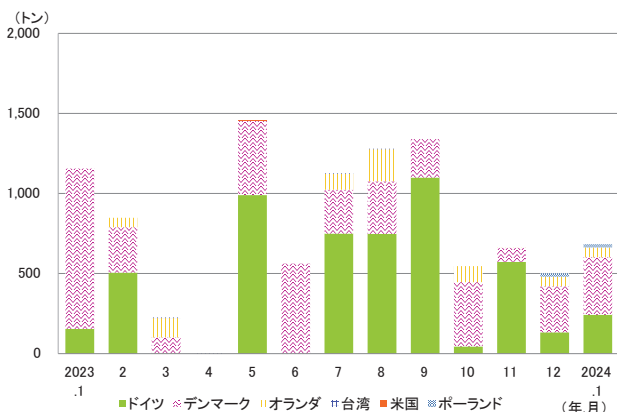
1月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2024年1月ののばれいしょでん粉の輸入量は683トン（前年同月比40.9%減、前月比36.1%増）と、前年同月から大幅に減少した（図5）。

輸入先はデンマーク、ドイツおよびオランダで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	360トン
	（前年同月比64.1%減、前月比25.0%増）
ドイツ	242トン
	（同57.1%増、同83.3%増）
オランダ	60トン
	（前年同月輸入実績なし、前月同）

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



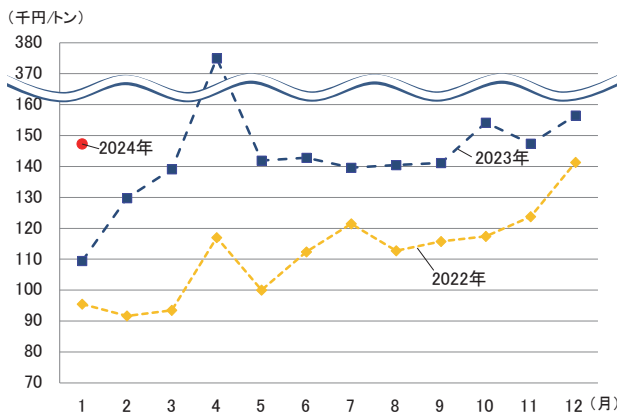
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2024年1月の1トン当たりの輸入価格は、14万7275円（前年同月比34.6%高、前月比5.9%安）と、前年同月を大幅に上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- デンマーク 15万2633円
（前年同月比41.1%高、前月比0.7%安）
- ドイツ 14万4533円
（同23.1%高、同18.7%安）
- オランダ 12万5700円
（前年同月輸入実績なし、同0.7%安）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

1月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2024年1月のでん粉誘導体の輸入量は、2万5320トン（前年同月比16.3%減、前月比22.9%減）と、前年同月から大幅に減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先は17カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、豪州となっている（表3）。

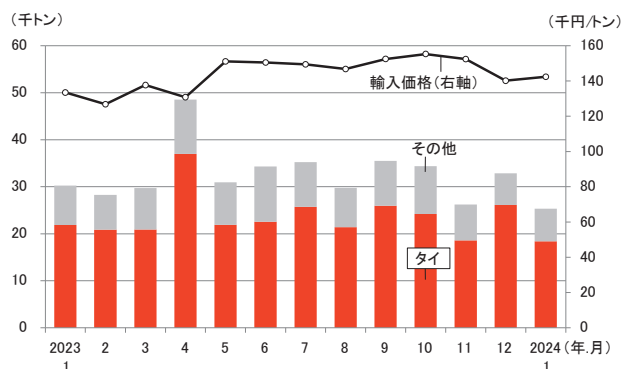
表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量（1月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	25,320	100.0%
うち タイ	18,412	72.7%
ベトナム	2,744	10.8%
豪州	1,083	4.3%
中国	769	3.0%
ドイツ	518	2.0%
米国	511	2.0%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2024年1月の1トン当たりの輸入価格は、14万2388円（前年同月比6.7%高、前月比1.6%高）と、前年同月をかなりの程度上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

1月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2024年1月のデキストリンの輸入量は、853トン（前年同月比10.5%増、前月比6.9%減）と、前年同月からかなりの程度増加した（図8）。

デキストリンの輸入先は7カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約8割を占めている（表4）。

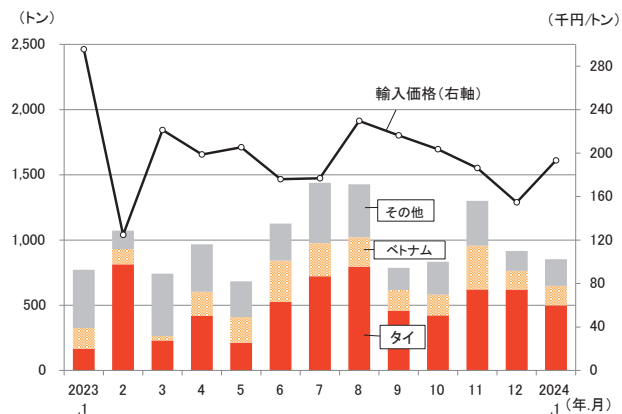
表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量（1月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	853	100.0%
うち タイ	498	58.5%
ベトナム	150	17.6%
中国	81	9.5%
ドイツ	60	7.0%
米国	39	4.6%
台湾	15	1.8%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2024年1月の1トン当たりの輸入価格は、19万3270円（前年同月比34.6%安、前月比24.9%高）と、前年同月を大幅に下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

1月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2024年1月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、12万4389トン（前年同月比41.2%減、前月比40.7%減）となり、前年同月から大幅に減少した（図9）。

輸入先は、米国およびブラジルで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

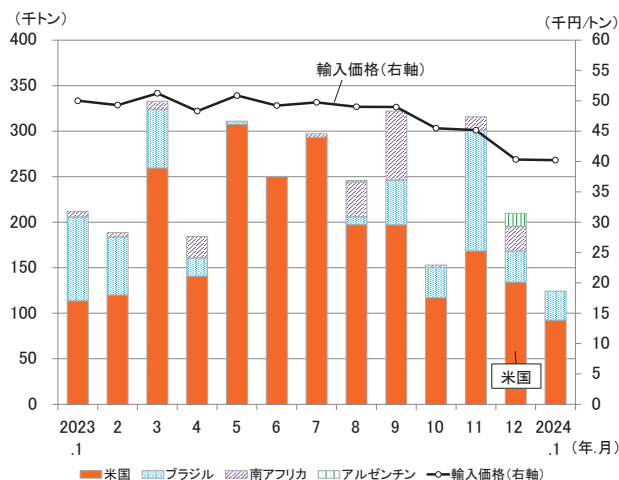
米国	9万2516トン
	（前年同月比18.7%減、前月比31.1%減）
ブラジル	3万1873トン
	（同65.3%減、同6.7%減）

2024年1月の1トン当たりの輸入価格は、4万223円（前年同月比19.6%安、前月比0.3%安）と、前年同月を大幅に下回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	4万942円
	（前年同月比18.9%安、前月並み）
ブラジル	3万8134円
	（同23.1%安、同0.2%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091